

- 1・2月の主な日程
- 5日(木) 書記局会議 ※事務所が閉まります
 - 6日(金) 執行委員会
 - 8日(日) 後継者餅つき
 - 22日(日) 市民の会周年
 - 29日(日) 支部旗ひらき
 - ※駅宣一6・24日
 - 2日(木) 2月 書記局会議 ※事務所が閉まります
 - 5日(日) 支部足場講習
 - 6日(月) 常任執行委員会
 - 7日(火) 執行委員会



発行所
東京土建一般労働組合三鷹武蔵野支部
東京都三鷹市上連雀7-33-8
電話 0422(47)9101
Fax 0422(47)9104
発行責任者 佐渡 荘

あけまして おめでとうございます

新年に想うこと



金子昭二委員長

あけましておめでとうございます。新年を迎え、みなさまには益々、ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、旧年中の組合の取りくみに対するご協力に感謝いたします。

さて、我が三鷹武蔵野支部が再編されもう時期、2年を迎えようとしています。昨年は、新会館も無事完成し、お披露目も出来ました。ご尽力頂きましたみなさまには、あらためてお礼を申し上げます。

本当にありがとうございます。私にとっても、再編された支部にとっても、新会館を建てることはとても重要な課題の一つでありました。

吸収合併での再編であれば、組織的に大きな支部が優位に立つことは、言うまでもありません。しかしながら我が支部は、過去に同じ1つの支部であったことを踏まえ、対等の立場での合併であることを第1の条件として再編されました。新しい支部として、どちらかの会館を残すのではなく、新支部会館を持つと言いますが、これからの三鷹武蔵野支部には、必要不可欠であったと思います。

舞台は整いました。今年はさまざまな行事や運動を通じて、三鷹、武蔵野両地域の壁を少しでも早く取り除き、公平かつ活発な支部運営が出来るよう、みなさんの積極的な参加協力を期待して、共にならばって行きたいと思えます。

これからの三鷹武蔵野支部のあり方、後に続く者に対し今、現役が元気なうちに新しい指針を示し、残せるべき足跡を築き上げたいと心に新たに想うところがあります。本年もよろしくお願いいたします。



東京土建三鷹武蔵野支部 教育宣伝部・厚生文化部共催「第2回フォトコンテスト」

家族の部 特選

「つめたーいーおいしー！」 佐渡 荘さん (境南町分会)

審査員・尾辻 弥寿雄力メラマンのコメント

何よものシャッターチャンスを選択が抜群です。3兄弟の動作や表情をうまくとらえ、歓声までもが聞こえてきます。動きのなかで撮る写真は、単純なカメラ目線の記念写真では表せない臨場感ある子どもが写ってきます。

その他の結果は3面です

雑記林

今の国会は、行政府の意向を承認するばかりで、「立法府」と呼べるのであろうか。TPP、年金改革、カシノ解禁法案と、

数の力で押し通してしまつた▼「私が述べたことをまったくご理解いただけないようにであれば、こんな論議を何時間やっても同じですよ」と野党との議論を否定するような発言をする安倍首相。改憲勢力が両議院で3分の2以上しめる今日、憲法改正、特に緊急事態条項の新設が現実味をおびてくる。国家権力は、三権が分立し、相互に抑制がはからなければならないのに、権力を行政府・安倍首相に集中させている▼改憲阻止の最後の砦が「国民投票」であるが、最低投票数が決められていないので、どんなに投票率が低くても有効投票の中で改憲賛成票が半数を1票でも超えれば改正だ。よくわからないからと、白票を投じたら、「反対」の文字に○をすただけでよいのに「絶対」と書き込んで無効票となり、全体の分母を下げてしまい、結果「賛成」を後押しする形となってしまうことすら私たちは知らない▼「二度と戦争のための工事はしない」として誕生した東京土建は今年1月15日結成70年を迎える。憲法と共に歩んできた道のりだ。諸先輩たちの意志を受け継ぐべく、絶対に改憲を阻止しなければならない。次の世代に繋ぐためにも。W・Y



会の呼び掛けをした渡辺副委員長

新春 対談

戦争法をなくしたい！オール市民の会 結成1年の経過と今年について

『新春対談』として、昨年の安保法制に反対する高校生のグループ「フィードバック」の対談をきっかけに、三鷹・武蔵野地域ではじまった「戦争法をなくしたい！オール市民の会」の活動を、主要メンバーお二人と、渡辺副委員長が12月に行った対談をお届けします。



主要メンバーの紫野明日香さん

市民の会のはじまり

渡辺副委員長(以下渡辺)
12月24日(昨年)で、「戦争法をなくしたい！オール市民の会(以下市民の会)」は、結成して1年を迎えますが、この1年を振り返ると、昨年の正月号で高校生と対談したことがきっかけで、地域の呼びかけがはじまり、振り返ると、あの対談が一生の宝になると感じています。

紫野明日香さん(女優・以下紫野) 誰かが誰かの背中を押して、それを見た誰かが背中を押されてと、つながっていると感じますね。
土肥二朗さん(整体師・以下土肥) たしか12月の24日のクリスマスライブ。

私としてもやろうとしていたことがあったので、「これは組んだら面白いことが出来る」と思って、アイデアを持ちながら会議に参加して、話しを聞いていたら、「よし、ここなら何か出来る」と思いました。
紫野 私は地域でやることにすごい意味があると思っています、自分たちが住んでいる街で、自分たちの生活目線でやるのが一番大事だと思っています。市民の会の人たちは、いろんな職業の人や年代、考えの人が、「戦争法をなくしたい」の1点でつながってやれたことが良かったなと思っています。

東京土建さんには、いいスローガンがあるじゃないですか「もう二度と戦争のための建物はつくりませぬ」という、本当に素晴らしいと思います。

渡辺 そういう意味では、組合員になって28年目だけれど、東京土建って結構敷居が高い方針もあります。市民の会は、生活の延長線上と考えると、気を付けています。

土肥 私たちも普通の市民、本当にあの東日本大震災の原発事故を契機に、私たちにできることはないかと、活動を始めました。カジノ法案など「ふざけるな」と思う。それは、私たちの日常にないものだから。必要がないものを、政府は慌ててやろうとするのか。もっと必要に駆られているものを、私たち市民目線で考えてほしいもの。

渡辺 一般市民が普通に声を上げたのが、シールズの奥田さんやティーンズの子たちで、影響は大きかったと思います。

土肥 スタートラインは、脱原発の官邸前抗議行動がはじまって、「誰でも声をあげられるじゃん」と。そして、戦争法で20万人が集まったりして、シールズなどをみた人が、私たちもやらなければと、参加する人となっていました。

★告知★戦争法をなくしたい！オール市民の会 一周年記念シンポジウム

【日時】 1月22日(日) 午後7時開会

【会場】 武蔵野市公会堂ホール

【料金】 1000円

【内容】 沖繩から憲法・民主主義を考える

市民の会のアクションについて

渡辺 私たち市民の会が署名などの時、ピンクや白でイメージして、きれい・かわいいてありましたよね。署名は戦争法反対の署名活動なんだけれど、イメージは良かったですね。

紫野 楽しいし、見た目かわいいわね。
土肥 僕がびっくりしたのは、会議でちょっとアイデアを「こんなのどうだろう」と出せば、次の瞬間に形になって、出てくるんです。

紫野 そうそう、想像以上のものができてくる。「選挙だわっしょい」のお神輿もよかったです。私たちがやっている市民の会は、ローカルアクションの最先端ですよ。署名大作戦は、歴史に残るほどのすごいことなんでしょう、言われました。

渡辺 3月3日キックオフ集会もすごかったですね。
紫野 中野晃一教授と、小林節教授の2人がきてくれたのはすごかったです。

土肥 あれも結成総会ではなくて、キックオフにして、普通と違う内容で、異例づくめでしたね。署名大作戦にしても、ひな型になっていて、他の地域であれ良かったから、マネしようとなっていました。

渡辺 あのキックオフが、従来のやり方をしていたら、いまごろこの会はなくなっていたかもしれないですね。節目ってまだ早いと思



主要メンバーの土肥二朗さん

印象に残ったことは

土肥 いっぱいあるけど、2つにしようと思います。1つはキックオフ集会。それは、武蔵野公会堂にあれだけの人に来てくれたこと、小林節教授と中野晃一教授の講演ができたこと。そして、その2人に、「この会は素晴らしい」と絶賛をいただいたこと。

もう一つは、署名大作戦で、「記録つくっちゃったよ」って。何だ署名活動ってみんなやるとすごい取れるじゃないかって。紫野 私はやっぱり署名大作戦なんです。あそこで立ち止まって署名してくれてる人を見てると、もしかしら自分じゃないかと思ってしまう。何でかというところ、ちょっと意識があったり、おかしいと思ったりも、何をしたいか分からぬ人が、私がこの署名をすることで、何か役に立つかもしれない、何か変わるんじゃないかと思ったり、書いてくれるんだと。それは、私がいままで何もしてこなかったことを後悔して、はじめた時と同じで、

その人が何か一歩を踏み出したことが署名だと思うんです。そのきっかけを私たちがやっている署名でつくれることがうれしいこと。はじめての何かのきっかけを街でつくられたって実感を持ったこと。

よく街の人は無関心だとか、問題意識がないって言われますが、そうじゃないことを肌で実感できたじゃないですか。署名してくれないでいいと思うような若いお母さんが、「私、これ嫌なんです」と、署名してくれたりして、やっていてそういう希望があることを実感できましたよ。

渡辺 それって、声を掛けることのきっかけなんだと思う。土建の組合員拡大で、「もういないよ」という人もいます。でも、加入していない人はもちろんいて、「私たちからの声掛けを待っている」んだと、よく言うんですが、それと同じだと思っんです。

紫野 そうそう、待っている。自分で行けなくても、声を掛けてくれることで、出来ることもあるから。
土肥 2つあって、ひとつは、エンターテイメントとドッキングした企画。これは、訴求効果を高めることにもあるし、やっている側も楽しい。

もう一つは、いろんな団体や地域とのコラボ。各地に広げて行って、オール市民の会埼玉とか、オール市

民の会神奈川とかできたらしいと思う。総がかりが全国にあるように、全国に広げるきっかけになるようなことをやりたい。

紫野 高畑勲監督が言っていたことですが、心に残っているのは、「僕たちは、いくらホルタルの墓みたいな映画をつくったとしても、そのこと自体で戦争を止めるとは出来ないんです」と言う言葉。それを「見た人が、どう感じて、こんな世の中を、今の子どもたちに味あわせないために、僕たちはこういう映画をつくっているんだ」と言いたかったと思うんです。その言葉が私の原点にあり、私も演劇をしていて、何かを伝えるためにやっているの

で、それは大事なことでと思う。参加した人に、考えてもらえるきっかけとなるイベントをやりたい。

渡辺 私は、本当にべたべたな学習会をやりたい。私含めて、メンバーの人も、ある分野は強いけど、こっちは弱いという人もいると思うので、それを学習して共有すれば、いろんな問題も見えてきて、取りくみも広がっていくと思う。



会の呼び掛けをした渡辺副委員長

東京土建三鷹武蔵野支部 教育宣伝部・厚生文化部主催

フォトコンテスト入選作品



風景の部 特選 「秋の日だまりの中で」
升川 明さん(新中分会)

審査員・尾辻 弥寿雄カメラマンのコメント

蝶の美しさだけでなく、自然の美しさを写し出しているところが一番のポイント。蝶だけを撮りがちですが、花に止まっている蝶と右の花、下の葉を不規則に構成することで画面に動きがで、同時に、夏から秋にかけての季節感までもができました。

審査員・尾辻 弥寿雄カメラマンのコメント
大道芸の写真は、芸人を中心に撮る人が多いなか、観客を主人公にしようとした撮影者の発想が光ります。そのため、好奇心の塊の子どもたちを発見することができました。子どもたちの心がすぐく伝わる写真です。

スナップの部 特選 「あら不思議」 茶本 百合子さん(北野分会)



今年度で、第2回目となった三鷹武蔵野支部の教育宣伝部と厚生文化部共催の『フォトコンテスト』は、昨年11月末を締め切りに応募を受け付け、「風景」「家族」「スナップ」の3つのジャンルに、31人の組合員・家族のみなさんから、114点の応募がありました。
フォトコンテストへ、応募いただいたみなさん、ありがとうございました。また、新年度も開催を予定していますので、多くの方の応募をお待ちしております。



風景の部 準特選 「都会の紅葉」
佐渡 荘さん(境南町分会)

家族の部 準特選 「母、100才、元気です。」

杉浦 由美子さん(下連雀寺分会)



スナップの部 入選 「コロコロ」
荒木 大輔(直属分会)

スナップの部 入選 「僕のパンが無い!」
杉浦 由美子さん(下連雀寺分会)



スナップの部 準特選 「タイムスリップ?ここ何処?」
田中 洗司さん(吉祥寺分会)



風景の部 入選 「夕潮」
金箱俊広さん(北野寺分会)

スナップの部 入選 「わくわく」
鹿目 勇さん(武蔵野中央分会)



家族の部 入選 「奥義習得」
島村 麻里子さん(牟礼分会)



尾辻カメラマン

フォトコンテストを 総べて

フォトコンテストの審査は、教育宣伝部と厚生文化部で、互選をして、本部の教宣部に審査をお願いしていましたが、今回の第2回の審査は、いつも写真教室で講師をしていただいている、尾辻カメラマンにお願いをしました。
それは、プロの目から写真を見ていただけて、特に特選の方のコメントをいただくこと、次年度の写真教室の課題の参考にしていただくことを目的としました。

残念ながら、入選写真全てのコメントを掲載できないことです。プロのコメントは、当事者だけでなく、見る人の参考になるもので、その反映は次年度の課題としてたいと考えています。
回を重ねるごとに、応募者が増えることを目標に、次年度のフォトコンテストも良い取りくみとしたいと思えます。

みなさん、来年はぜひ応募を。

2017年はラッキーセブンか 末尾7の年のお話し

末尾がラッキーセブンの2017年。何かいいことが起こりそうなの…。ちょっと期待も高まりますが、歴史上では、どんなことがあったのでしょうか。

50年前(1967年)

高度経済成長真っ只中にある日本。公害が大きな社会問題となり、公害対策基本法公布によって、やっと対策に

本腰が入られることになり。美濃部東京都知事が誕生し、革新知事ブームのさきがけになりました。ラジオ番組「オールナイトニッポン」が始まり、深夜放送が人気を集めたのはこのころから。グループサウンズ、ミニスカートなど新しい若者文化も大流行。米国では激化するベトナム戦争に反対デモが活発化

100年前(1917年)

3年前に始まった第1次世界大戦が泥沼化する中、ロシアで革命。労働者・農民を主人公とする歴史上初の社会主義政権が樹立されましたが、まもなく独裁と粛清の暗黒政治に。第2次大戦後、米国と核軍拡競争を繰り返したソ連は革命74年後の91年に自壊。

150年前(1867年)

15代将軍徳川慶喜が朝廷に大政奉還し、約260年間続いた徳川幕府が滅亡。薩長同盟締結に貢献した坂本龍馬が



知っていますか三鷹・武蔵野

下連雀文学散歩

【下連雀分會・渡邊和彦記】
下連雀には、明治から昭和にかけて活躍した作家にゆかりのある場所がある。

まず、三鷹駅から玉川上水を井の頭公園に向かうと、下連雀2丁目

に山本有三記念館がある。「路傍の石」「米百表」「波」「真実の一路」などが代表作だが、貴族院や参議院議員などの政治家としての顔も



建物も楽しめる山本有三記念館

下連雀3丁目に太宰治文学

サロンがあり、資料展示・情報交流の場である。下連雀4丁目にある禅林寺に太宰の墓があり、命日の桜桃忌にはファンでにぎわう。また、禅林寺には直接のかわりはないが、「舞姫」「阿部一族」「山椒大夫」「高瀬舟」などの作品で有名な明治の文豪・森鷗外が有る。向島の弘福寺にあった墓が、関東大震災で焼け出され、同じ黄檗宗の禅林寺に移ってきたようだ。

そのほか、駅前中央通り

とめてみるのもいい。

現在、この洋館風の館は、記念館として執筆資料や遺品などが一般公開され、南側の庭園と共に楽しめる(入館料あり)。

さて、太宰だ。下連雀に住み、「人間失格」「走れメロス」「斜陽」「女生徒」などの代表作を執筆した太宰治。昭和23年6月13日、玉川上水のむらさき橋から戦争未亡人とされる愛人・山崎富栄と入水心中をした。

には、「赤い靴」「シャボン玉」「七つの子」を作詞した野口雨情、「赤とんぼ」の三木露風、牟礼に住んだ武者小路実篤などのゆかりの作家が多く、碑が並んでいる。買い物ひととき、文学碑に目を



三鷹駅南口そばにある太宰治サロン

お知らせ

◇地元で開催「足場の組み立て特別教育」(経験者)

【とき】2月5日(日)午前9時受付

【ところ】三鷹市公会堂さくらんぼ館会議室

【受講料】4200円

◇「新春餅つき」やります

【とき】1月8日(日)午前10時から

【ところ】三鷹武蔵野支部会館

【受講料】無料

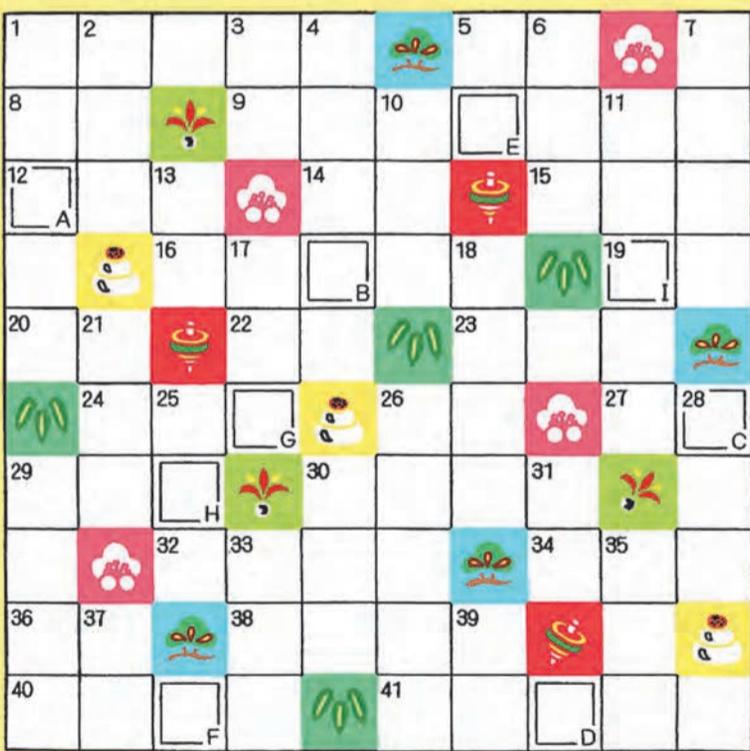
◇「みみずく」(米)への参加者を中心に

【とき】2月19日(日) ※詳細は後日

憲法施行70周年

新春2017クロスワード

【解き方】2重ワクの文字をA-Iの順に並べて
できる言葉は、なに? 「作/モロズミ勝」



答	A	B	C	D	E	F	G	70	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---

《プレゼント応募方法》

官製はがき又はFAXで、「新春クロスワード応募」と記載して、①住所、②組合員氏名、③家族の場合:家族の氏名、④問題の答え、⑤支部の機関紙へのコメントを書いて2017年1月末必着で支部事務所まで。 ※住所は1面右上に記載。正解者の中から抽選で10名様に500円のクオカードをプレゼント。結果は発送をもってかえさせていただきます。

【ヨコのカギ】

- 1 桃太郎が行きました
- 5 ……ひまかいて書いた年賀状
- 8 取れば取るほど増えます
- 9 1年の計は……
- 12 有名人がサインなどをする厚紙
- 14 ラッシュをさけて……出勤
- 15 仙台城の別名。……城
- 16 異性に関心を持ち始める年ごろ
- 19 初夢の富士といえは
- 20 虎の……。絵……物
- 22 犬が歩くと当たる?
- 23 天幕。……を張る
- 24 離れ島。絶海の……。陸の……
- 26 配偶者のことを……。合いという
- 27 マラソンや高跳びは……。上競技
- 29 春になると中国から飛来します

【タテのカギ】

- 1 新年の子どもへの贈り物
- 2 故郷に……。を飾る
- 3 県庁は天津、びわ湖がある県
- 4 アンコを包んだ蒸し菓子
- 5 ……は自ら助くる者を助く
- 6 あることに熱中。切手……
- 7 すりこぎが相棒です
- 10 子どもや卵をたくさん産むこと
- 11 チルチルとミチルが探した
- 13 大きな口で頭をかむ……舞
- 17 過剰な……。は肥満の原因に
- 18 助手はコロ助。「……大百科」(藤子・F・不二雄)
- 21 気象の状態。温暖な……の地方
- 25 鶏の頭にあります
- 26 作文。昔の言い方では
- 28 英語ではウォールナット
- 29 食品名と同じものまねタレント
- 30 早口……。お……。に甘える
- 31 50年前から流行。……スカート
- 33 奇抜な考え。……天外
- 35 だしにも使う海藻
- 37 沈黙は……。雄弁は銀
- 39 煙突の中などにたまりやす